



「コロナ恐し」…。昨日有名女優のOさん急逝(涙) さて、休業中の寮生活リズムは整いましたか!?

僅か1週間ちょっとの新年度・新学期生活で、再度の休業期間に入ってしまいましたが、その後1週間の学習・入浴・就寝時間等々が変更となった寮生活。不自由な生活ながら、少しはリズム＝調子を整えることはできたでしょうか!?

冒頭の通り、明るく天真爛漫な女優Oさんの命をも奪った新型コロナウイルス。皆さんだけではなく世界中の人びとが同じ不自由を共有しており、「緊急事態宣言」下のわが国の状況は続いています。『今は国の、そして日高高校の緊急事態』…と、毎週毎週発してきましたが、皆さんの「渡航歴」及び「現在の生活」から鑑みると、週明けを乗り切れば、「日高高校緊急事態」はひとまず回避できるかと思われます(かといって、勿論「緩み」は禁物ですが…!)。インフル同様、いつどこから新型コロナウイルスがこの日高にやってきて、流行をもたらすかは全く予測不能です。『警戒心』～これは残念ながら当面持ち続けねばならないものだと、今から「覚」悟を決めておく必要があります…。

「青春真ただ中」の皆さん。とりわけ「高校3年生」は、「一生の思い出」となる1年間です。新型コロナの思い出だけには止めて欲しくはありません。『国民の総力を結集し、解決への糸口を探っていきましょう!!』

今週の「愛」の格言

「愛する。それはお互いを見つめ合うことではなく、
一緒に同じ方向を見つめることである。」

by サン・テグジュペリ(1900 - 1944) について

フランスの作家、操縦士。『星の王子さま』の著者として有名。郵便輸送のパイロットとして、欧州-南米間の飛行航路開拓にも携わった。1900年、フランスの南東部の都市、リヨンに生まれる。イエズス会の学校を経て、スイスの学校で文学を学ぶ。その後、兵役に志願して陸軍飛行連隊に所属。異例の経歴で軍用機操縦士となる。退役後に民間航空界に入り、26歳で作家デビュー。自身の飛行士としての体験に基づいた作品を発表。著作は世界中で読まれ、有名作家(パイロット?)の仲間入りをする。後に敵となるドイツ空軍にも彼の信奉者がおり、サン＝テグジュペリが所属する部隊とは戦いたくないと語った兵士もいたという。1939年、第二次世界大戦に召集され、飛行教官を務める。彼は、前線への配属を希望し、周囲の反対を押し切る形で転属。戦闘隊や爆撃隊は希望せず、偵察隊に配属された。1940年6月、ドイツ軍のフランス侵攻でフランスは敗北。サン＝テグジュペリはアメリカへ亡命する。亡命先のニューヨークから志願して北アフリカ戦線へ赴き、1943年6月に偵察飛行隊に着任。その後、部隊はコルシカ島に進出。1944年7月31日、フランス内陸部の写真偵察のため、サン＝テグジュペリは単機で出撃。地中海上空で行方不明となる。映画「紅の豚」で1920年代の飛行艇乗りを描いた宮崎駿はサン＝テグジュペリの愛読者である。

フランスの伯爵家に生まれ育ちながら、世界中を飛び回る一方数々のファンを持つ作品を出版し、最後は行方不明(1998年、地中海で機体と遺品発見!)…という短くも劇的な人生を送った方です。「ともに同じ方向を見つめることが愛すること」だと彼は説いています。それぞれ進む道は違えど、「10名それぞれの目標＝夢」に向かって、「ともに同じ方向を見つめ」、頑張っていこう! その前に、まずはこの『コロナ問題・騒動』に打ち勝とう!!

☆元志の志☆

◇小学4年生のころ私は、割とマジな話で詩人になりたかった。詩を書くのも読むのも好きで、特に歌の歌詞にとっても興味を持った。小学5年生のころに雑誌の広告で

『秋元康の作詞塾』というものを見つけ、まじめに作詞を勉強したいと思い、資料請求もした。それを親に話すと、**なれる人は少ないんだから諦めなさい**というような話をされた。◆私が描いた小さいころの夢は、大体そんなふうにして努力することなく諦めたものが多かった。そもそも、**夢を叶えるためにどうすればいいかを私も親も知らなかった。東京に出て作詞家・詩人になると決心する覚悟も度胸も私にはなく、夢に破れて身を滅ぼすようなことを子どもにさせたくない親の気持ちに沿うことが私の最善だった。**◇**後悔は無い。言われたにしろ、自分が選んだ結果だからである。**みなさんはどんな選択をするだろうか。どうか、**後悔の少ない選択ができますように。**

保護者の皆様へ

今週もお疲れさまです！ まだまだ「緊急事態宣言」下の世の中が続きますね…。今週も体調面等、お変わりはありませんか！？
臨時休業となった今週の本校生は、「基本的に部屋待機」という制約のもと、毎日2科目以上の学習課題(10:00配布、15:30回収)をこなしながら、日々の「退屈」と格闘していました(^_ ^)。いつになったらトンネルを抜け出し、本格的に自らの進路へ向かっていけるのか…。生徒たちへは、休業前に「**マイナスをプラスに転換しよう**」と伝えました。「この期間ができたからこそやれること」に精一杯挑戦で欲しいと思っております。ご家庭サイドからも、激励のほどどうかよろしく願いいたしますm(_)m

RYUYAくん

今週の担当は、RYUYAくん(^_^)v 休業中の生活について、まとめてくれました～！



令和 2年 4月 17日 金曜日	～	4月 23日 木曜日	担当 山下竜也
<今週の採点> 読者の1週間 ← 5・4・3・2・1 → 読者の1週間			
<今週の感想> 寮の中で、課題やストレッチをやってい ・休業がすごく苦しいので今までの日常が「有難い」 と改めて感じさせられました。今では手帳をやってい たいと思います。→ 当たり前前の日常、がいかに「有難い」			
<来週以降の抱負・目標> トレーニングを増やす。目標があるのか かわたから 分かるよね…。			

☆写真は産学スキー大会のヒトコマ。今シーズン SAJ 1級取得、見事「上級者」の仲間入り!!

<注目・必見！>

日高高校3年生の誓い

☆校訓：「**樹の如く伸びよ、星の如く輝け**」の仕上げ期！！

⇒より一層かがやけ、日高高校！ より一層かがやくのだ、3年生！！

- ① **3学年テーマ『愛』を胸に、日々の生活を！**
⇒『信』⇒『覚』⇒そして『愛』へ…。「人を愛し、人から愛される人間」になれ！
- ② **他人の悪口を言わない、書かない！！**
⇒「互いの良い面を褒め合い・認め合って」、明るく笑顔の学校生活を。
・・・「人のことをとやかく言う以前に、自分の修正」が先決！
- ③ **生活すべての面で『大人の行動』を！！**
⇒『大人として守るべきことは、当然の如く守る』！ まだまだ意識甘し！！
そして・・・、必ずや全員進路を決め、笑顔で卒業する！！

<来週の予定>
来週も、..

休業です...

果たして、いつまでこれが続くのかなあ(^_^;)